

矢板市 生涯学習 フェスティバル

2025 11/16 SUN
フォトレポート @文化スポーツ複合施設



目指したのは、大人も子どもも夢中になれる場所。全てがーから手作りのこのフェスティバルは、実行委員会を始め、中高生ボランティア・地域の皆さんがそれぞれ考え、みんなで作り上げる挑戦となりました。このまのエネルギーが生み出した当日の躍動をご覧ください。



みんなで歌うと
何倍も楽しい♪

オープニングアクト

皆さんは「矢板市の歌」という曲をご存じですか？
かつては、市民の日イベントや成人式などで歌われていたもので、今では正午のチャイムとして市内に流れているあの曲です。今回のオープニングアクトでは、歌詞を知らない若い世代と一緒に矢板市の歌に挑戦。アカペラグループ「かじみ屋」と津軽三味線×ギター「山崎」のリードにより会場が一つになって大合唱し、イベントがスタートしました。



けん玉一発成功！
みんなの歓声、
気持ちよかった～



皆さんがたくさん盛り上げてくれたので、緊張がほぐれました。

ステージ発表

「キレてる～！」
筋肉声かけ、
楽しかった。

ステージ発表では、中高生による研究発表のほか、全国で活躍するさまざまなジャンルの皆さんが登場。シンガー・ダンサー・ピアニスト、そして国内の筋肉美コンテストを総なめしているフィジーク選手など。ジャンルも世代もさまざまな、矢板市にゆかりのある方々が、「大好きな矢板市のためなら」とステージを盛り上げました。



生まれ育ったふるさとで、
地域の皆さんに披露できて
幸せです。



研究成果を発表する場を
もらえてうれしかった。

プロの迫力はすさまじ
かったです！

市内にこんなに多才な人材が
いることを再発見しました。





スーツ姿のハンターがたくさ
んいて、本物の「逃走中」み
たいでドキドキしました！



矢板市の市民力が集結した、
最高のイベント！！



みんなで一つのものを作り上げ
たり、力を合わせると想定外に
おもしろいものが作れたりする
楽しさを実感できました！



自分たちが楽しんで接すると
相手も楽しんでくれることが
わかり、何事も楽しむのは大
切だなと思いました。



体験ブース&エンドアクト

今年の体験ブースは、屋内に加え外
のサッカー場までエリアを拡大。新た
にヴェルフエトップチームや矢板中央高
によるサッカーブース、矢板東高によ
るバレーブース、矢板高による体験ブ
ースなどが登場。そのほか協賛業者や各
種団体など、地域の皆さんの協力によ
り、1日では回り切れないほど多種多
様な体験ブースが実現しました。



初対面の相手にも、自然と拍
手を送っていて、和やかな空
気だったことが印象的でした。



ドラムサークルは、初めての演奏
なのに一致団結してて、みんなが
一つになったと感じた。



夢 × ユメ ムチュウ = ? 夢中

中高生ボランティアは200人以上。
当日の来場者は約1,600人。
会場に集まったすべての方が
真剣に学び、心を動かし、
そして、思いっきり笑った生涯学習フェスティバル。

矢板には、こんなにも多くの“楽しい”と“学び”が
息づいている。
その確かな実感と共に
一人ひとりの挑戦が、会場を大きく盛り上げました。
「もっと矢板を誇りたい！」
そんな思いが、力強く広がった1日となりました。

つながり 主体的
発表 体験
魅惑の
ステージ
ココロオドル
一体感 みんなでつくりあげる
生涯学習＝楽しい・わくわく 中学生ボランティア
多世代交流 けん玉チャレンジ
若き力

失敗を恐れていたなら
何も成し遂げられない
マイケル・ジョーダン



出演者や当日の様子など、
詳しくはこちらから



子どもから大人まで、たく
さんの人の笑顔があふれて
いて、とても感動しました。



当日はもちろん、準
備期間も片付けも全
部が楽しかった！
矢板最高！

